

2023/7/3 (月)

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 25 章 14-15 節 (新約聖書 50 頁)

天の国はまた次のようにたとえられる。ある人が旅行に出かけるとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けた。それぞれの力に応じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを預けて旅に出かけた。

賜物

「天の国」とは神様の愛が広がる様子です。ある人とは天に昇られたイエスで、財産を預けられた僕たちはわたしたちのことです。タラントはお金の単位です。英語のタラントの語源です。才能と訳されますが、本来は神様からのギフト、賜物です。

賜物の意味は一タラントが約 20 年分の賃金に当たることからわかります。生涯所得です。つまり五タラント、二タラント、一タラントというのは一人ひとりの違いを言っているだけです。大切なのは誰の生涯にもイエスが共にいるということです。

わたしたちがお互いに能力を比較し、羨み、妬むことを、イエスはよくご存じです。そして自分が失敗してはいけない、間違っはいけない、それは恥ずかしいことだと思い、神様も、お互いも、自分自身も信じられず臆病になることもよくご存じです。

だからイエスは病にある人、からだの不自由な人、忌み嫌われている人に近づき、手を差し伸べました。さらにイエスを裏切り、逃げた弟子たちのところへも、イエスご自身から近寄りました。イエスは自分が過ち、足りない者だと嘆く人に寄り添います。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたはどんな時にもわたしたちと共にいてくださることを感謝します。ただわたしたちはお互いを比較しては一喜一憂して、あなたのことを、お互いことを、そして自分自身のことも信じられなくなってしまいます。どうかあなたが共におられると信頼し、互いに慰め、励まし、共に喜び、感謝を献げられますようにお導きください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン